

<自主的努力項目記入書式>

提携先	J Aいわて南	記入日	2010/9/1
登録消費材名	無洗米岩手一関		

**I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

栽培基準の統一化を図るため、J A主催の相談会や役員呼びかけなどにより、減農薬栽培を推進して来たが、栽培条件の困難などから全ての生産者がJ A基準の減農薬栽培（8成分）に取り組むのはなかなか難しい状況にある。

**II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)**

全生産者の減農薬栽培への取り組みを進めて来ているが、栽培条件や生産者の取り組みの意思が低いと難しい。そこで栽培基準をJ A基準の減農薬栽培（8成分）から10成分以内の栽培基準とし栽培基準の統一化を進めた。このことにより山谷地区の栽培基準の統一化が図られた。

**III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

現在の栽培基準から、今後J A基準の減農薬栽培（8成分）を統一基準にするため推進を図って行く。そのために相談会や広報配付、役員呼びかけと併せ、生活クラブとの交流会に生産者が積極的に参加をし、理解を深め全生産者が減農薬栽培に取り組むよう努力して行く。

<自主的努力項目記入書式>

提携先	J Aいわて南	記入日	2010/9/1
登録消費材名	モチ米2kg		

**I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

栽培面積の拡大による出荷数量の増加を図るため、相談会等で推進を進めているものの、コンタミの問題などにより拡大は難しい状況にある。

**II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)**

出荷数量を増やすため、J A主催の相談会等で推進を行っているが、なかなか出荷数量が増加しない。現在の取り組み者はウルチと併せての栽培のため、コンタミ問題などによりモチの取り組みが増えないのが現実である。

**III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

引続きこがねもちの出荷量の増加に努める。そのために、相談会等で推進を図って行く。